

(第2片)

国税 収納金 整理 資金

32329

令和 年度
[][]

税務署名
税務署

非 領 収 控

税務署番号
[0][0][0][][][][][][][]

税務署使用欄
[][][][]

整理番号
[][][][][][][][][]

納期等の区分
令和 年 月
[][] [][] [][]
支払分源泉所得税
及び復興特別所得税
 復興特別所得税
非課税該当

証券受領
[全] [部] [部]
日 録
使 用 欄
[]

内 証券受領
証券番号
振出人
[] 円

(領収日付印)
左記の合計額を領収しました。

国庫金

住所 (所在地) (電話番号 - -)
徴収義務者 氏名 (名称)
様(御中)

本 税 [][][][][][][][][][] 円
延 滞 税 [][][][][][][][][][]
合 計 額 [][][][][][][][][][]

(第3片裏面)

記載のしかた

この納付書は、非居住者や外国法人の所得について源泉徴収をした所得税及び復興特別所得税を納付するときに使用してください。(復興特別所得税が非課税となる場合も、この納付書を使用してください。また、納税の告知により納付する税金については、この用紙を使用しないでください。)

「年度」、「税務署名」、「整理番号」、「納期等の区分」及び「合計額」の各欄の記載漏れのないよう注意してください。

非居住者等所得のコード表(その他分)

(コード)	(区分)
01	公社債、預貯金の利子等
02	定期預金の給付補填金等
03	剰余金の配当等
05	借入金等の利子
06	特定株式投資信託の収益の分配
07	特定投資法人の投資口の配当等
08	公募投資信託等の収益の分配
33	弁護士等の報酬等
42	公的年金等
43	退職手当等
51	広告宣伝のための賞金
61	生命・損害保険契約等に基づく年金等
71	匿名組合契約等に基づく利益の分配
81	組合契約事業から生ずる利益の分配

区 分	年 度	税 務 署 名	人 員	【支払確定年月日】及び【支払年月日】	整 理 番 号
「コード表」から該当するコードを選んで記載してください。	会計年度(毎年4月1日～翌年3月31日)を記載してください。	所轄の税務署名を記載してください。(税務署番号の記載は必要ありません。)	各項ごとに各月の実人員を記載してください。	剰余金の配当等又は役員賞与については、支払確定年月日及び支払年月日についても記載してください。	貴殿(社)の整理番号を間違えないように記載してください。

国税 納付書 (納付書) 非居住者・外国法人の所得についての所得税源泉徴収申告書 (非) 領収済通知書 (記入例) 1234567890

52329

コード	区 分	コード	区 分	コード	区 分
11	工業陽性その他の技術に関する権利等の使用料又は譲渡の対価	13	不動産・機械等の賃借料	4	役員賞与
12	著作権・特許権又は譲渡の対価	31	給料・役員賞与以外の雇員等		人以外の役員報酬又は人の役員等供事業の対価

納期等の区分

支払分源泉所得税及び復興特別所得税

復興特別所得税非課税該当

証券受領

納期

本 税

延滞税

合計額

◎ 合計額の金額欄には必ず「¥」字を枠の中に記載してください。

この用紙は自動機械で処理しますので活字がゆがりやすいためご注意ください。

左記の合計額を領収しました。

納付について

- 税金は、報酬や使用料等を支払った月の翌月10日までに最寄りの金融機関又は所轄の税務署の窓口で忘れずに納付してください。
- 納期限までに納付されない場合には、延滞税や不納付加算税などを負担しなければなりません。
- この納付書は、3枚1組の複写式になっていますから、切り離さずに納付場所に提出してください。

【概要】 所得税法第212条第2項の規定によりその支払が国内で行われたものとみなされる国内源泉所得については、納付書を別に作成し、その「概要」欄に「所得税法第212条第2項該当分」と記載してください。

◎ 記載事項についてお分かりにならない点などがありましたら、最寄りの税務署にお尋ねください。

納期等の区分
非居住者又は外国法人に対して国内源泉所得を支払った年月を記載してください。

復興特別所得税
非課税該当
復興特別所得税が非課税となる場合は「1」を記載してください。

【本税】
「税額」の項の計を計算して記載します。

合計額
金額を書き誤ったときは新しい納付書に書き直してください。